



技能診断にもとづく溶接技能者の 技術力の向上について

～公共向上訓練コース設定に関する研究～

昭和59年度

雇用促進事業団 職業訓練大学校
職業訓練研究センター

技能診断にもとづく溶接技能者の 技術力の向上について

～公共向上訓練コース設定に関する研究～

研究担当者	基礎研究部 訓練適応研究室	戸 田 勝 也
	埼玉技能開発センター	神 田 茂 雄

目 次

第1章	はじめに ～研究目的～	1
第2章	溶接業界の動向と公共向上訓練	3
	1. 中高年問題と公共向上訓練	
	2. 溶接技能者に求められる技能の変化と公共向上訓練	
	3. 熟練技能者の“技能の洗いなおし”と公共向上訓練	
第3章	半自動溶接技能クリニックの意義	9
	1. クリニックの意義 ～技能診断と自主研修の結合～	
	2. この向上訓練コースにおける“基礎”の吟味	
	3. 技能診断および自主研修での留意点	
第4章	半自動溶接技能クリニックに対する 地域企業からの期待度	15
	1. アンケート調査からみた期待度	
	a. 半自動溶接技能クリニックの必要性	
	b. 半自動溶接技能クリニックの内容に関する要望	
	c. 訓練実施の形態についての要望	
	2. 企業訪問調査からみた期待度	
第5章	半自動溶接クリニックの訓練内容と指導方法	28
第6章	この向上訓練コースを実施しての問題点	43
	1. 第二回訓練実施の状況と受講者の感想	
	2. 技能診断	
	3. 自主研修	
第7章	おわりに ～要約と今後の課題～	51
	注	57
	補足資料	1